

【令和8年度に大学等への進学を目指す**既卒生向け**】

日本学生支援機構の奨学金の「予約採用」について

日本学生支援機構の給付奨学金・貸与奨学金の予約採用(来年度進学後に受ける奨学金を今年度のうちに申し込む制度)については、本校卒業後2年以内であれば、本校を通じて申し込むことが可能です。また、既卒生本人が利用するものですから、申し込みの手続きなどは本人が責任をもって進めていくようにしてください。

1. 今年度の奨学金担当者は松樹 琴乃(まつき ことの)です。
2. 今年度の申し込み締め切りは令和7年7月4日(金)です。事情があって申し出が期日に間に合わなかった場合、まずは相談してください。
また、必要書類の受け渡しや学校からの推薦手続きには時間が必要となるため、本校を通して予約採用を申し込む場合は、この期限を厳守してください。
3. この「予約採用」とは別に、来年度、進学先で申し込む「在学採用」の制度により、日本学生支援機構の奨学金に申し込むこともできます。奨学金の振り込み時期や家計基準に違いがあります。

【申し込みの流れ】

1. 学校に電話連絡(0586-72-0191)をおこない、奨学金担当者に奨学金の「予約採用」に申請したい旨を申し出てください。
その際、①卒業年度、②卒業時の組番・担任、③連絡先、④連絡がつきやすい曜日や時間帯、⑤書類の受け渡しのためにいつ学校に来るか、について教えてください。
担当者との間で、書類受け取り日時を決定してください。
2. 申し込み書類を受け取りに学校へ訪問してください。書類配布と申し込み手続きにかかわる注意を指示します。
※遠方に居住しており、訪問が困難な場合は、返信用封筒(角1サイズに切手510円分を貼ったもの)を同封して学校(奨学金担当者)に送付していただければ書類一式を郵送します。
3. 日本学生支援機構の申し込み案内冊子に従い、申請サイト(「スカラネット」)へ入力、機構への郵送を完了
4. (該当者のみ)学校への提出書類を学校に訪問して提出、又は、郵送で提出する
※給付型・第一種型を希望するものの学力基準に達していない場合は、別紙の「高等教育機関への進学目的等に関するレポート」を提出する必要があります。
5. 結果通知時期に「スカラネット」で採用の結果を確認してください。
また、機構から学校に結果通知書が送付されるので、配布のために再度来校してください。連絡は学校側から行います。

※現在既に大学等に在籍している既卒生は、所属する学校の指示に従い、「在学採用」に申し込んでください。

※現在本校に在籍している生徒は、各教室や「奨学金に関する掲示コーナー」の掲示を参照し、その指示に従ってください(申し込みに関する日程が上記のものとは異なります)。

愛知県立一宮高等学校 教務部 奨学金担当 松樹 琴乃
電話(代表) 0586(72)0191